

Business
Report

へんしゅ

第45期

[平成27年4月1日～平成28年3月31日]



リフト機構付 超強力吸引作業車
(ST-13BWJPPL)



兼松エンジニアリング株式会社

証券コード：6402



代表取締役社長
佃 維男



代表取締役専務
山本 琴一

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
- 2~3 財務ハイライト
- 4 財務諸表
- 5~6 事業概要
- 7~8 製品トピックス
- 9 トピックス
- 10 会社情報

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、第45期決算のご報告として「BUSINESS REPORT へんしも」をお届けいたします。

営業の概況等

当期における我が国経済は、中国をはじめとする新興国経済の減速の影響や、民間消費の回復力に弱さがみられたものの、企業収益が明確な改善を続けるなかで、国内の設備投資は改善の動きが見られ、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社は期初受注残から引き続き、全国的に幅広い受注に支えられ、活発な生産活動を維持いたしました。公共事業やオリンピック関連事業に向けての設備投資や建設需要もあり、主力製品である強力吸引作業車はレンタル向けや、深層工事需要による建設関連への売上が好調に推移いたしました。また、お客様のニーズに応じた製品を受注生産する一方で、短納期需要にも応ずるため、先行製作車を生産し対応してまいりました。

その他、除染に用いられた路面清掃車は製鉄所関係から需要があり、また、海外ではODAによる東南アジア向け売上が業績に貢献いたしました。

この結果、当期は株式上市以来最高の売上高・利益を更新することができました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

中期経営計画について

当社は、創業以来、環境整備機器、特に産業廃棄物処理機器の開発・設計・製造・販売を行ってまいりましたが、企業を取り巻く環境は常に大きく変化しております。

第46期から第48期までの3年間にわたる中期経営計画では、以下を重要方針として取り組んでまいります。

- 1.顧客信頼度強化：顧客信頼度強化こそが、当社の更なる成長の根幹を形成する。
- 2.人材の成長：人材の成長こそが、企業価値の向上・顧客満足につながる。
- 3.新市場開拓：今後の更なる成長の為に、新たな市場開拓が不可欠である。

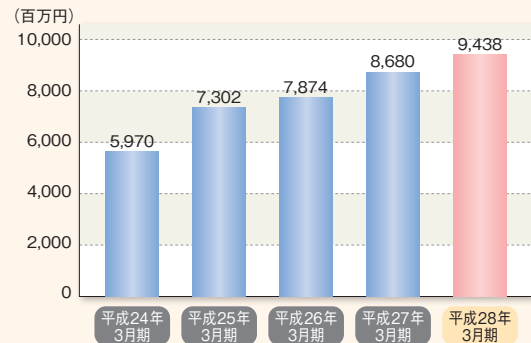
役員変更について

代表取締役の異動(平成28年6月21日付)

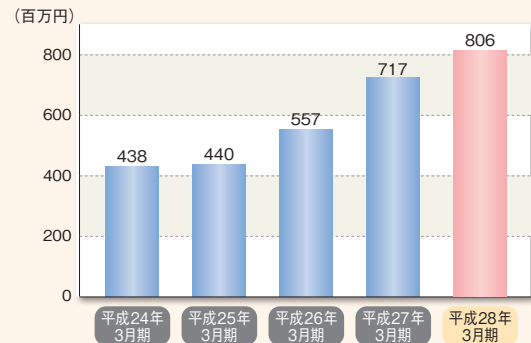
《新任》 代表取締役専務 山本琴一(前 常務取締役)

《退任》 代表取締役会長 山口隆士(相談役就任)

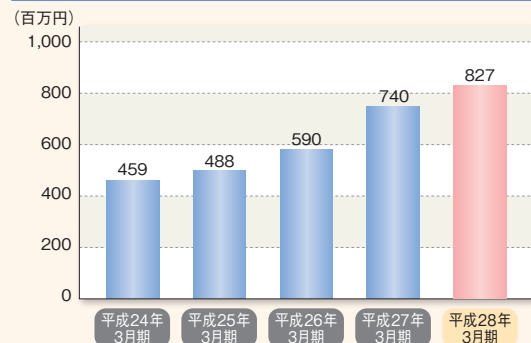
売上高 **9,438**百万円
前期比**8.7%**増



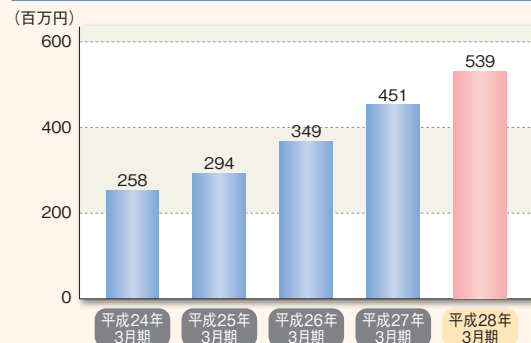
営業利益 **806**百万円
前期比**12.4%**増



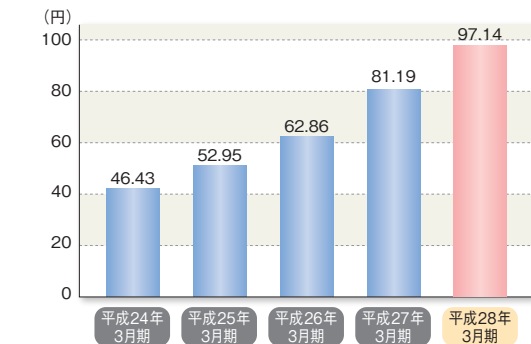
経常利益 **827**百万円
前期比**11.8%**増



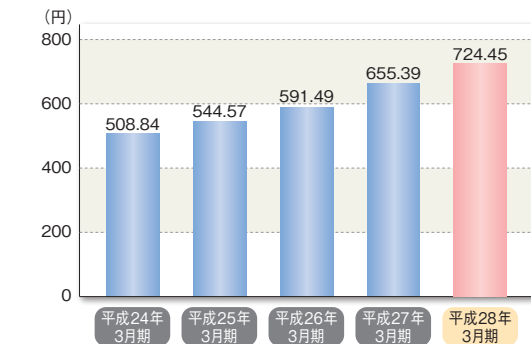
当期純利益 **539**百万円
前期比**19.6%**増



1株当たり当期純利益 **97円14銭**



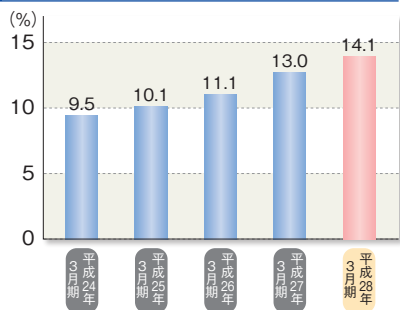
1株当たり純資産 **724円45銭**



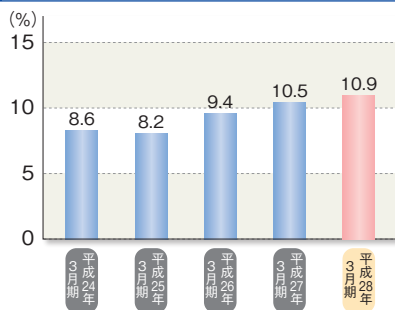
※平成25年4月1日付で普通株式1株につき普通株式1.3株の割合で株式分割を行っております。
平成25年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり純資産」を算定しております。

財務分析指標の推移

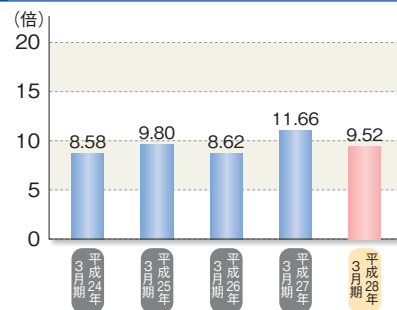
ROE (自己資本当期純利益率)



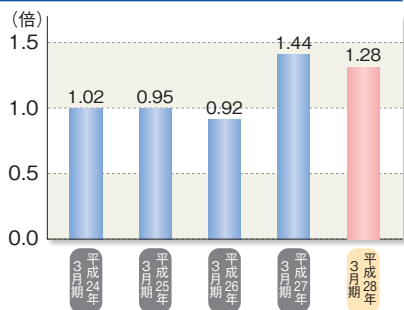
ROA (総資産経常利益率)



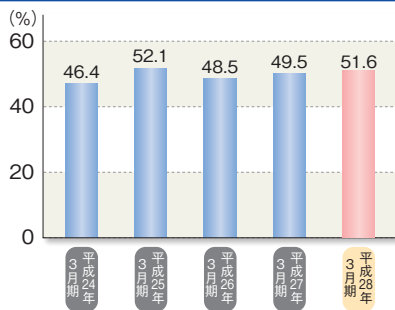
PER (株価収益率)



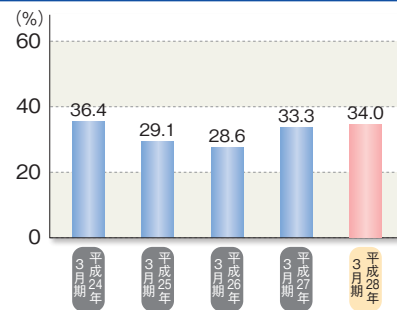
PBR (株価純資産倍率)



自己資本比率



配当性向



平成29年3月期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期予想	4,693百万円	403百万円	414百万円	269百万円	48円47銭
通期予想	9,500百万円	809百万円	830百万円	540百万円	97円14銭
対前期増減率	0.6%増	0.3%増	0.3%増	0.0%増	

財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当 期 末 (平成28年3月31日)	前 期 末 (平成27年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	5,605,368	5,206,793
固定資産	2,199,381	2,156,272
有形固定資産	1,939,070	1,854,319
無形固定資産	71,696	79,737
投資その他の資産	188,614	222,215
資産合計	7,804,749	7,363,066
(負債の部)		
流動負債	3,601,163	3,467,702
固定負債	176,508	252,142
負債合計	3,777,672	3,719,844
(純資産の部)		
株主資本	4,028,091	3,638,243
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	3,360,199	2,970,307
自己株式	△1,828	△1,785
評価・換算差額等	△1,014	4,978
純資産合計	4,027,077	3,643,221
負債純資産合計	7,804,749	7,363,066

損益計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	前 期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
売上高	9,438,788	8,680,214
売上原価	7,074,765	6,495,292
売上総利益	2,364,023	2,184,921
販売費及び一般管理費	1,557,216	1,467,398
営業利益	806,806	717,523
営業外収益	21,935	22,959
営業外費用	898	194
経常利益	827,842	740,288
特別利益	—	521
特別損失	574	129
税引前当期純利益	827,268	740,680
法人税等	287,288	289,369
当期純利益	539,979	451,310

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	前 期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,140	788,669
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 99,729	△ 549,675
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 152,223	△ 97,695
現金及び現金同等物の増加額	△ 65,813	141,298
現金及び現金同等物の期首残高	983,113	841,815
現金及び現金同等物の期末残高	917,300	983,113

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当社は環境整備機器の製造販売を行っています。
 その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

強力吸引作業車・汚泥吸引作業車

売上高 **6,579**百万円

前期に引き続き、インフラ整備事業及び工場関係向けの需要、またレンタル向けの需要もあり、売上高は大幅に増加しております。

〈用途〉

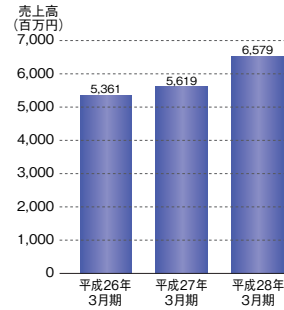
- 廃棄物の収集運搬
- 高揚程の汚泥回収
- 汚泥の長距離吸引



超強力吸引作業車(SS-13BWP)



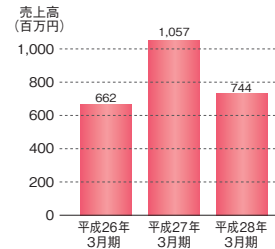
強力吸引作業車(LS-06CGP)



新製品等/その他

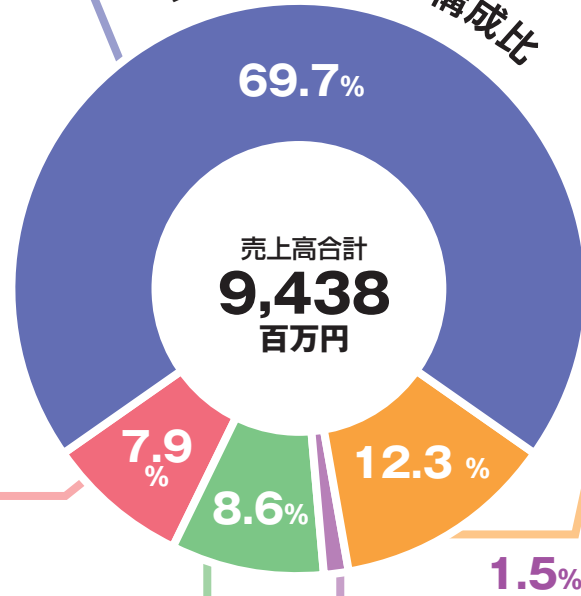
売上高 **744**百万円

当事業年度は、官公庁及び高速道路会社向けの「リサイクルコンビ(水循環式排水管清掃車)」、吸引・洗浄と洗浄水のリサイクル技術を用いて路面を清掃する「ロードリフレッシャー(洗浄吸引型路面清掃車)」等の特殊製品の売上を計上しております。



水循環式配水管清掃車(CS-13BJPR)

製品別売上高 構成比



売上高合計 **9,438**百万円

高圧洗浄車

売上高 **1,158**百万円

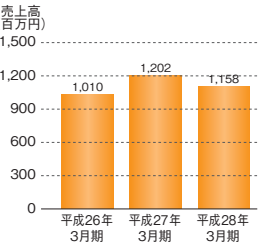
前期に引き続き、下水道関係のインフラ整備事業の需要があり、受注高及び受注残高は大幅に増加しております。

〈用途〉

- 下水道管の洗浄
- 建物配管のメンテナンス
- 熱交換器の清掃



高圧洗浄車(JS-04S2320)



粉粒体吸引・圧送車

売上高 **145**百万円

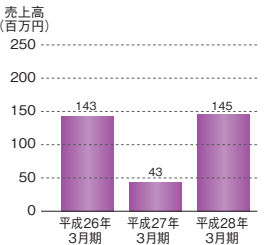
前期は1台、当期は4台の売上となりました。

〈用途〉

- 石灰・セメント等粉体原料の回収・リサイクル
- 焼却灰の回収運搬



粉粒体吸引圧送車(NS-16BVT)



部品販売

売上高 **810**百万円

部品は堅調に販売されており、受注・売上ともに前期に比べ増加となりました。



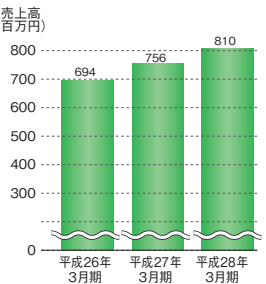
バルブ



中間ジョイント



アタッチメント



※当事業年度から「ビルメンテナンス用清掃車」の品目区分を「その他」へ変更したため、前年同期比につきましても、変更後の区分に組み替えて記載しております。

リフト機構付 超強力吸引作業車 (ST-13BWJPPL)



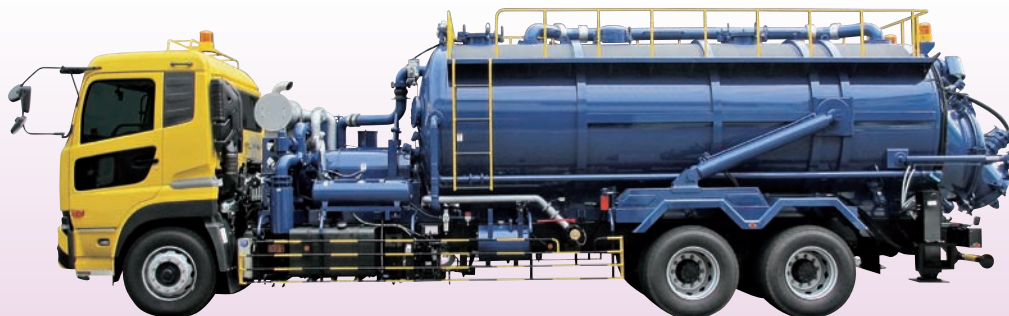
この製品は、洗浄装置・リフトダンプ機構付の超強力吸引作業車です。120 m^3/min の大風量で、高揚程の汚泥吸引作業等に活躍し、ダンプ等への直接投入も可能です。

寒冷地仕様 高圧洗浄車 (JS-04W2320A (S))



この製品は、寒さの厳しい地域でも安心して洗浄作業が行えるように各所に寒冷地対策を施した高圧洗浄車です。各種カバーやヒータによる雪よけ、保温の他、不凍液タンクを取り付け、各ラインに不凍液を循環させることができるようになっており、凍結を防止することができます。

空冷式ブロワを搭載 粉体専用吸引・圧送車 (NS-20BVT)



この製品は、空冷式ブロワと圧送ポンプ(揺動式コンプレッサ)を搭載した粉体専用の吸引・圧送車です。構内専用のシャーシを使用したことで、タンク総容積18.0m³、積載重量15トンを実現しています。製鉄所構内の集塵ダスト等の吸引・運搬・圧送に使用されています。

経団連・四経連が来社

日本経済団体連合会より19名、四国経済連合会より6名の合計25名が明見工場視察に来社されました。当日は、吸引作業車・高圧洗浄車だけでなく、除染作業車によるデモンストレーションを実施しました。またマスコミ関係者の取材もあり、注目度の高さがうかがえました。



滝本ベースを新設

シャーシ置場として使用していた滝本ヤード(高知県南国市)に完成車両保管倉庫を新設し、「滝本ベース」に改称しました。約50台の完成車両の保管が可能となりました。



会社の概要

(平成28年3月31日現在)

設立年月日 昭和46年9月1日
 資本金 313,700,000円
 従業員数 193名
 事業内容 強力吸引作業車、高圧洗浄車等
 環境整備機器の製造販売

役員

(平成28年6月21日現在)

代表取締役社長 佃 維男
 代表取締役専務 山本 琴一
 取締役 柳井 仁司
 社外取締役 西岡 啓二郎
 社外取締役 清金 慎治
 常勤監査役 中村 修身
 社外監査役 平井 雄一
 社外監査役 筒井 康賢

事業所

(平成28年3月31日現在)

本社 〒781-5101 高知市布師田3981-7
 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211

明見工場 〒783-0007 高知県南国市明見913-11
 TEL (088) 864-1506 FAX (088) 864-1167

技術センター 〒783-0007 高知県南国市明見898-20
 TEL (088) 864-1771 FAX (088) 864-2032

東日本支社
 東東京支店/ 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1
 西東京支店 アンソレイエ・オオタ6F
 TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333

東北・北海道支店 〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2F
 TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995

札幌営業所 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F
 TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860

名古屋支店 〒462-0013 名古屋市北区東味鏡1-702
 TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525

西日本支社
 大阪支店 〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43
 TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350

中四国支店 〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F
 TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133

福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F
 TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

株式の状況

(平成28年3月31日現在)

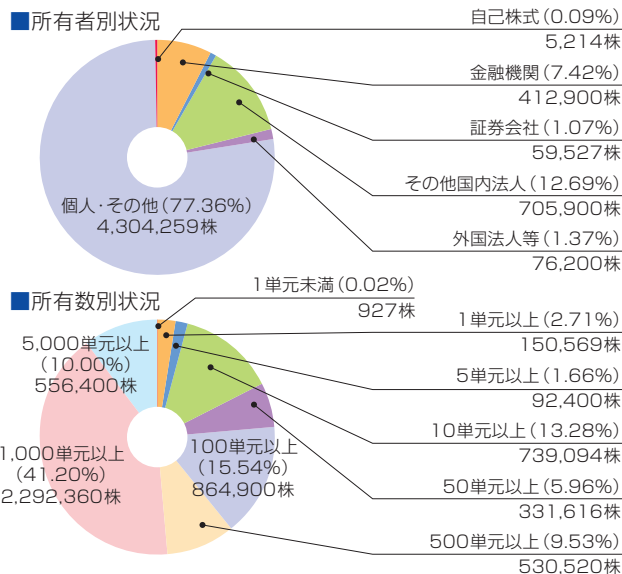
会社が発行する株式の総数 17,576,000株
 発行済株式の総数 5,558,786株
 (自己株式5,214株を除く)
 株主数 1,691名
 大株主

株主名	持株数	持株比率
株式会社扇港鋼業所	556,400株	10.01%
兼松エンジニアリング従業員持株会	471,700株	8.49%
山本 琴一	428,100株	7.70%
山口 隆士	318,032株	5.72%
山本 吾一	262,860株	4.73%
柳川 裕司	197,860株	3.56%
三谷 恵美子	195,000株	3.51%
株式会社四国銀行	152,100株	2.74%
坂本 洋介	133,848株	2.41%
三谷 浩溢	132,860株	2.39%

(注) 持株比率は、自己株式(5,214株)を控除して計算しております。

株式分布状況

(平成28年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日) その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎.0120-782-031

(インターネットホームページURL)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告(当社ホームページ URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

K&E 兼松エンジニアリング株式会社

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7

TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211

<http://www.kanematsu-eng.jp/>

R100
古紙配合率100%再生紙



このビジネスレポートは、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。